

Seymour Duncan SFX-07 Shape Shifter™

SFX-07 “Shape Shifter” は音声信号にすべてアナログ回路を使用し、複雑な処理を可能にするためにタイミングコントロール部にはデジタル回路を採用したトレモロです。

このハイブリッド回路によりビンテージ風ななめらかな変化や定番のマシガンサウンドはもちろん、テープを逆回転させたようなサウンドまで多彩なトレモロ効果を生み出します。

また、テンポを曲に合わせるタップ機能も装備しています。



Top Panel



<コントロール説明>

1. デプス・コントロール

トレモロの深さを調整します。(0~28dB)

2. シェイプ・コントロール

音量の上昇時と下降時のスピードを調整します。センターでは上昇時間と下降時間が等しく、左側に回すと上昇時間が下降時間より長くなり、右側に回すと下降時間が長くなります。

3. ウェーブ・コントロール

トレモロの波形をなめらかな音量変化から急な変化まで調節します。

4. レイト・コントロール

レイトモードでは周期の早さを調節します。(1~20Hz)

レシオモードでは入力したスピードの等倍、2倍、3倍、4倍のいずれかを選びます。(ただし20Hzまで) 入力は“7”を使って行います。

5. レイト/レシオモード・セレクター

6. レイト/レシオモード・インジケータ

レシオモードの時に点灯します。

7. タップテンポ・フットスイッチ

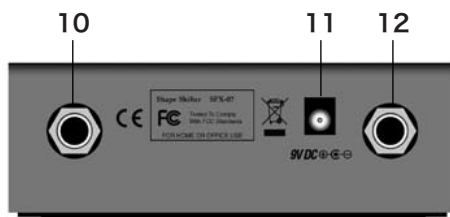
レシオモードの時に使用します。曲のテンポに合わせて数回踏むとトレモロの周期が曲と同じスピードになります。

8. エフェクト/バイパス・インジケータ

エフェクト時に点灯します。また周期や波形に同期して点滅します。

9. エフェクト/バイパス・セレクター

Back Panel



10. インプットジャック

11. パワージャック

9V/DCアダプタを接続します。

12. アウトプットジャック

- インプット・インピーダンス：1MΩ ●アウトプット・インピーダンス：1.2kΩ ●最大出力レベル：2.8Vrms ●S/N比：95dB ●歪み率：0.09% (1Vrms, 1kHz時) ●消費電流：7mA (エフェクト時), 3mA (バイパス時) ●外形寸法：140×132×56mm ●重量：0.85 kg